

桜井辰雄先生選評



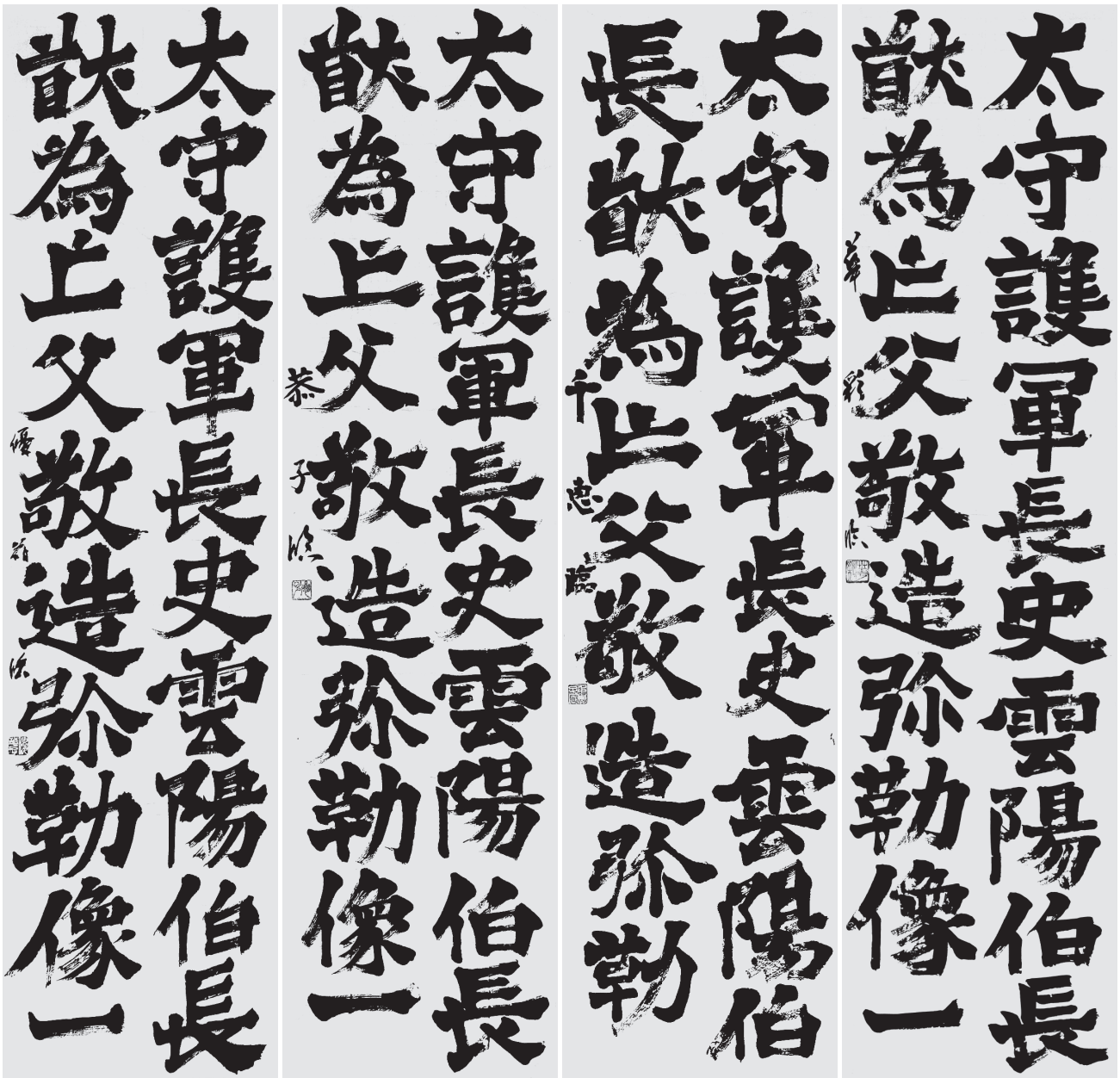
森川 雨琴 推選
筆の握りも柔らかく剛毛筆がしなやかにかつ軽やかに紙面を舞い踊り春の宴を演出している。全ての文字への気配りも疎かでない秀逸作。落款が単調に見え残念。

宇喜田 美由紀 推選
墨量を多めにしながら筆の開閉を巧みに操り、線の太細や破筆を使い、独特な感性のもとに予めデザインされた文字のひとつづつが表現されている秀逸作。

村田 小霞 推選
強いタッチで引かれた構築性のある文字が緊張感を持たせた一方で、ひらがなにも表情を持たせて見る側を飽きさせない秀作。内に秘めたものを出している。

野田 芳樹 推選
あたかもこの歌が想起させる情景を描くための準備をしていたかのように、表情豊かで奥行きのある書線が描き上げて秀逸。同字形への配慮も加えると魅力倍増。

江幡太瓏先生選評



安田華彩 推選
潤渾程良く、大きさも丁度
良いと思います。起筆もし
っかりしており横画のつき
上げも筆圧強く力強さを感じ
ます。印ですが、もう少し
下だったと思います。

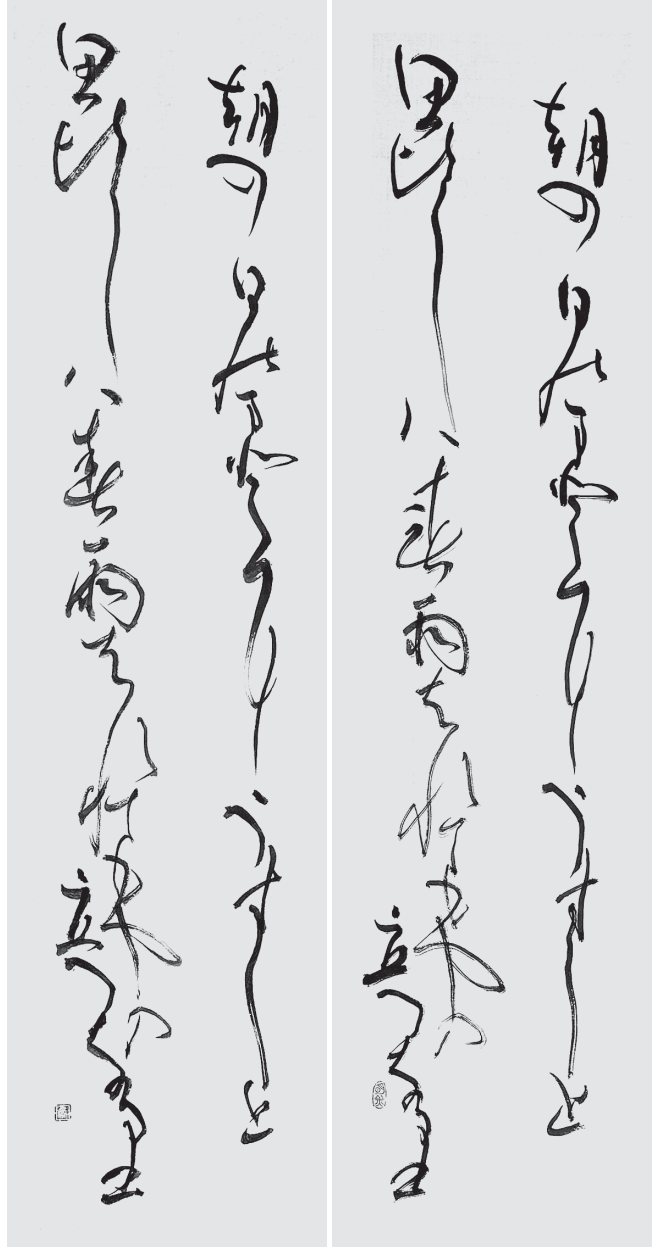
神谷千恵子 推選
長鋒羊毛を上手く遣いこな
し逆筆も取り入れ起筆鋭く
力強く、素朴で稚拙な造形
も顔も見せ表情豊かな鄭長
猷造像記の作となりました。
今後も多いに期待します。

吉藤恭子 推選
字間が離れたり空いたり
所々あり少し気になりました
が、一文字一文字最後まで
で気持ちが行き届いており
とても好感が持てました。
大切な事です。息を深く！

福井優花子 推選
う〜ん。鄭長猷とはちよつ
と違う表情なのですが、動
き大きく思い切りの良い書
きつ振り造像記作品として
素晴らしいので良しとしま
した。素朴、稚拙を！

笠原博子先生選評

露崎桂子先生選評



岩崎玉楊 八段
まるで口ずさみながらお書きになられたのでしょうか。書き出しの連綿から楽しさが伝わってきます。線質も美しい。

洲崎美子 準七
少し小粒ながらポイントをきちんと押さえています。真摯な姿勢を感じます。渴筆部は少し筆管を立てるとより線質が引き締まるでしょう。

萩原由希子 準六
濃い目の墨でお書きですが、紙面に現れる筆線は引き締まっていて美しい。気持ち良く書作をされた様子が窺えます。最後に雅印も忘れずに。

宮内悦子 師範
次へ次へと語るように受け継がれ、中央部で深く沈み弾んだ筆は又、押し出すようにと巧みな表現に魅了されました。渴筆部の線質も美しい。

林由貴子 師範
二行目からの潤筆部は深さの中にしなやかさがあり温かい。転折は一旦筆を止め、軽く突き、的を射た線は深い。連綿のテンポは軽やかです。

鈴木緑香 準師
歌うように続いていく書き出しからの長い連綿は気脈が通じ、心地良く流れている。続く表現も深く、転折もきちんと意識している。

川並ともみ 推選
しなやかなリズムに乗り、自分のリズムで楽しく書かれています。伸びやかさがとても心地良いです。一文字の中にも緩急の変化があり、スピード感ある作に。

平川明美 推選
勢いのある筆の運びながら文字の大小・筆の開閉・振幅の変化も自然で良く捉え紙面にびったりと収まっています。渴筆部分がもう少し出ると更に素敵な作に。

